



西堀小だより

5月号 令和5年5月1日発行

児童数 343名

新座市西堀2-18-3

TEL 042 (491) 6671

FAX 042 (495) 8848

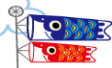
【校訓】

禮儀(れいぎ) 質朴(しつぱく) 自治(じち)

【教育目標】

やさしく かしこく たくましく

5月



今年度も『西堀小 にじ プロジェクト』にご協力ください

校長 鈴木 勝

風薫る爽やかな季節となり、新年度がスタートして早1ヶ月が経とうとしています。私は、毎朝子供たちを水道道路の横断歩道で出迎えています。「おはようございます。」と子供たちは元気よく挨拶をしてくれます。立ち止まって、しっかりと挨拶する子、挨拶した後で、「今日も朝ご飯を食べてきました。」と報告してくれる子・・・様々な子供たちの姿が見られます。子供たちの笑顔があふれ、校歌の歌詞の通り♪楽しい学校となるよう職員一同、子供たちとともに歩んでまいります。

先日は、授業参観・懇談会へ多数の保護者の皆様にご来校いただき感謝申し上げます。また、懇談会では本校PTA役員等の選出をしていただき重ねてお礼申し上げます。

1年生も少しずつ学校生活に慣れてきました。初めての給食も学校応援団の『めんどり隊』による給食のお手伝いもあり、笑顔で食べています。

4月19日に行われた1年生を迎える会では、4年ぶりに体育館で全員が集まり、2年生から6年生が心をこめて1年生を迎えてくれました。歓迎の言葉、各学年の学校生活に関する発表、1年生の歌など、全ての子供たちが新学期の生活に希望を持つことができる素晴らしい会になりました。5月には全校遠足も控えています。異学年の縦割り班による交流活動を積極的に展開し、学年を超えた役割分担や協力することで社会性の基礎を育ててまいります。

1年生の給食の様子



1年生を迎える会

昨年度策定した『西堀小 にじ プロジェクト』について、今年度もぜひご協力をお願いします。

『西堀小 にじ プロジェクト』は、新学習指導要領が目指す「社会に開かれた教育課程」を具現化するものです。簡単に言いますと、目標や身につけさせたい力、目指す児童像などを学校と保護者・地域が共有して、教育活動を進めていくことです。

下の図をご覧ください。知・徳・体3つの学校教育目標に合わせて、どんな力を育成していくのかを「目指す児童像」に示し、その達成に向けて、学校(教職員)・児童本人・家庭(保護者)・地域の皆様がそれぞれの立場で行うことを明確にした図です。この図からもわかるように、学校と地域の垣根を越えて、社会総がかりで、西堀小の子供たちを育もうというのが、このプロジェクトの趣旨になります。

特別に難しいことでなく、日頃からご協力いただいていることが書いてあると思います。そして、そのことが、学校教育とどうつながり、どんな力を育むのかも分かると思います。学校、家庭、地域が一体となって連携を図ることで、教育効果が2倍にも3倍にもなると考えています。

私ども教職員は、保護者・地域の皆様のご協力をいただき、ともに手を携えて、子供たちを伸ばしていきたいという考え方を持っています。西堀小に通わせて良かったと思っていただけるよう、これからも教職員全員で努力してまいりますので、皆様一人一人も『西堀小 にじ プロジェクト』にご協力いただければ幸いです。

令和5年度



西堀小 にじ プロジェクト

新座市立西堀小学校

目指す児童像	学校の取組	児童の取組	家庭の取組	地域の取組
やさしく 仲よく助け合い 思いやりのある子 の育成 	1 児童一人一人の心を大切に、プラス思考の支援を学級経営の柱として温かな人間関係を育てます。 2 互いを認め励ます支援を通して思いやりの心を育てます。	1 友達や仲間を大切に、仲間を思いやるあたたか言葉をたくさん使います。 2 相手の目を見て自分から進んであいさつや返事を言います。	1 公共のマナー、礼儀作法やルールを身につかせます。 2 ゲームやスマホの約束を決め、家族の対話の時間を作ります。	1 登下校時などの見守りを通して、あいさつの大切さを伝えます。 2 自らが手本となり、ルールを守る等、規範意識を高めます。
かしこく よく聞き進んで 考える子の育成 	1 学び合いや言語活動の充実を通して、思考力・判断力・表現力を育てます。 2 ICT等を活用し、学び意欲を引き出し、誰一人取り残すことのない学びを実践します。	1 自ら課題を見つけ、進んで学習に取り組みます。 2 計画的に時間を定め、諦めず最後まで粘り強く学習に取り組みます。	1 努力の過程を認め、少しでもできたことを称賛します。 2 落ち着いて家庭学習ができる環境を整えます。	1 各教科等において、学習の支援に協力します。 2 地域の行事と学校の教育活動をタイアップさせて学びを広げます。
たくましく 心と体を粘り強く きたえる子の育成 	1 係活動や当番活動を通して、働く喜びや粘り強く取り組む力を育てます。 2 教育活動全体を通して、健康への意識やたくましい心と体を育てます。	1 目標を決めて最後まで粘り強くやり遂げます。 2 運動(スポーツ)を通して、心と体を鍛えます。	1 早寝早起き朝ごはんを励行し、規則正しい生活が送れるようにします。 2 家庭での役割分担やお手伝いを決めて任せます。	1 地域スポーツ事業等を通して、チームワークや助け合う心を育みます。 2 地域で、様々な体験をする機会を増やし、主体的に行動できるよう声がけします。